

## 平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	01	03	164100	生産施設等整備事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	3	生産基盤の整備			
目的	生産施設等の整備支援による担い手の育成と産地の拡大					
対象	農業者の組織する団体等					
意図	経営の基盤強化、複合化・多角化、6次産業化を促進する					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
農業用施設・機械の整備に関する補助						
○いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（県単）						
○産地パワーアップ事業（国事業、トンネル）						
○担い手確保・経営強化支援事業（国事業、トンネル）						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		事業協力・協定		
		○補助・助成		委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 事業実施主体数		経営体	計画	6	15	14
			実績	6	23	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 事業実施主体の農産物等の販売（生産）量の増加率		%	目標	5.0	5.0	
			実績	5.0	5.0	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
・事業実施から3年後までに販売（生産）量を5%以上増加させることが必須要件となっている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・農畜産物の生産性の向上や産地拡大を推進するための支援。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	・導入された施設等を効果的に活用することで、販売量の増加が可能となる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・事業毎に定められている要綱等に応じた負担をするものである。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	・事業要綱によって受益と負担の区分が明確化されている。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
○ 適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
・意欲ある農業者を支援する制度であるほか、新たな農業展開がなされることによって雇用の創出や人材の育成が図られるものであることから、今後も事業を推進していく。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164100	生産施設等整備事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		20,357	115,510		95,153
財 源 内 訳	国・県	16,589	109,959		93,370
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,768	5,551		1,783

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

農業の生産性を高めるとともに作業効率の向上を進める。

事業開始の背景・経緯

花巻市の農業の持続的な発展を図るため、担い手の育成と農畜産物の産地拡大が必要である。このため、生産機械・施設の効果的な活用による経営改善を進め、経営環境の改善に係る支援を行っている。

事業概要

農業用施設・機械の整備に関する補助

○いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（県単）

○産地パワーアップ事業（国事業、トンネル）

○担い手確保・経営強化支援事業（国事業、トンネル）

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

・意欲ある農業者を支援していく。

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 伊藤聡美知 内線 6-284

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○いわて地域農業マスタープラン実践支援事業 16,630千円

《いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（県単）仮称》

- ・目的：地域農業マスタープランに位置づけられた取り組みを行うために必要な機械・施設の整備を支援。
- ・対象：集落営農組織、認定農業者等
- ・補助率：  
機械・施設整備 1/2（県1/3、市1/6）※注

※注：事業主体が経営基盤強化志向の集落営農組織の場合は補助率は3/10（県1/5、市1/10）となる。

【H28事業実績】

機械・施設整備（9事業主体）

33,260千円×1/2=16,630千円（県11,079千円、市5,551千円）

(単位：千円)

NO	整備内容	事業実施主体	導入機械・施設	事業費	県・市	
園芸	1	機械・施設整備	花巻アスパラ生産組合	園地造成1ha	2,141	1,071
	2	機械・施設整備	大迫ぶどう協会	防風網50m	4,995	2,498
	3	機械・施設整備	(農) HHA泉畑	マエスプ レック 1台	935	468
	4	機械・施設整備	(農) 胡四王みらい	選果機1台	408	204
畜産		機械・施設整備	(農) 胡四王みらい	ウイズ ONE培土	223	112
	1	機械・施設整備	新堀草地利用組合	ロールペイター1台	2,800	1,400
		機械・施設整備	新堀草地利用組合	ラッピングマシン1台	1,089	545
	2	機械・施設整備	向村機械利用組合	ロールペイター1台	2,600	1,300
		機械・施設整備	向村機械利用組合	ラッピングマシン1台	1,320	660
		機械・施設整備	向村機械利用組合	デイスコ1台	995	498
	3	機械・施設整備	(有) アグリファイン	バンカーサイロ1基	10,500	4,610
		機械・施設整備	前田粗飼料組合	ローダー1台	788	394
	4	機械・施設整備	前田粗飼料組合	ロールグラー1台	382	191
		機械・施設整備	前田粗飼料組合	デイスコ1台	645	323
5	機械・施設整備	谷内草地利用組合	トラクター1台	2,500	1,250	
	機械・施設整備	谷内草地利用組合	ホイロター1台	2,223	1,112	
				県費	11,079	
				市費	5,551	

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164100	生産施設等整備事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○産地パワーアップ事業 65,258千円

- 1 目的  
地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。
- 2 対象  
農業者、農業者の組織する団体（農事組合法人、集落営農組織等）
- 3 補助率  
整備事業（高規格ハウス、集出荷施設、農畜産物処理加工施設）1/2  
生産支援事業（農業機械等のリース）1/2

NO	助成対象者	導入機械・施設	事業費 (千円)	補助額 (千円)
1	(農) リアル	平高うねローラー1台	540	250
		野菜全自動播種機1台	540	250
		平畝用玉ねぎ移植機1台	3,888	1,800
		自走式木植ピッカー1台	7,143	3,307
		木植タッピングマシン1台	1,944	900
		玉ねぎ掘り取りデッカー1台	724	335
		管理用トラクター1台	1,296	600
2	(株) 耕野	低コスト耐候性ハウス2棟	138,759	52,272
		水耕プラント一式		
		クーラー (冷房) 一式		
		暖房機一式		
		保温設備一式		
3	(農) 胡四玉みらい	パイプハウス3棟	3,694	1,710
4	(農) HHA泉畑	養液栽培システム	1,195	553
		パイプハウス2棟	3,115	1,442
		暖房機一式	987	456
5	(有) 盛川農場	RTK自動操舵システム一式	1,478	683
6	(有) アグリスト	RTK自動操舵システム一式	1,512	700
合計			166,815	65,258

○担い手確保・経営強化支援事業 33,622千円

- 1 目的  
売上高の拡大や経営コストの縮減など経営発展に関する目標を定めて達成に取り組む担い手に対する機械・設備の整備支援
- 2 対象者  
花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体
- 3 補助率  
補助対象事業費の2分の1以内（法人30,000千円、法人以外15,000千円上限）

NO	助成対象者	導入機械・施設	事業費 (千円)	補助額 (千円)	
1	(農) 外台営農組合	シーダー搭載用専用ローラー1台	717	331	
		車速連動シーダー1台	1,228	504	
2	(農) NYTファーム	ハイブリッドM1台	2,322	1,075	
		施肥播種機1台	1,048	485	
3	(有) 夢農業新屋農園	トラクター1台	6,804	3,150	
		ローラー1台	918	425	
4	(農) イーハ東部銀河	田植機1台	2,441	1,130	
		鉄コーティング用播種機1台	724	335	
		乗用管理機1台	3,975	1,840	
		トラクター1台	6,891	3,190	
		搭載型シーダー1台	1,080	500	
5	(有) ナック	搭載型シーダー用専用ローラー	540	250	
		初摺機1台	4,563	2,112	
		選別機1台	932	431	
6	(有) トービロー	色彩選別機1台	5,306	2,456	
7	(有) トービロー	コンバイン1台	13,932	6,450	
		(農) 姥中	トラクター1台	7,341	3,398
			ローラー1台	1,318	610
			レーザーレベラー1台	4,428	2,050
8	(株) 裕行ファーム	汎用トレー1台	875	405	
		畦塗機1台	1,416	655	
		防除機1台	4,493	1,840	
合計			73,292	33,622	